



編集・発行/公益財団法人群馬県健康づくり財団

群馬県がん患者ミーティング2015 開催しました（報告）

群馬県がん患者ミーティング2015 「集まろう 歌って 笑って 語り合おう」を平成27年2月14日（土）13:30～15:45 前橋リリカの3階 リリカホールにて開催しました。

大島会長のあいさつに続き、恒例の「群馬混声合唱団」による「365歩のマーチ」の後、ステージ開始です。

前半は狩野先生の進行により、大阪に生まれ育ち、群馬県民となって18年のサバイバー、ヨロコンデぶっち（岩淵健二さん）による「体験談とギター漫談」が披露され、会場は笑い笑顔でいっぱいになりました。（午前中からスタッフは準備をしていたのですが、その時からぶっちさんは即興歌を歌ってくださり、爆笑しながら用意をしました。）

ぶっちさんのがん体験談（検診受診から、手術、治療など）を含めて、漫談や歌など、子どもから大人まで共感したり、新しい発見ができたり、にぎやかに楽しむことができ、充実した時間を過ごすことができました。ぶっちさんのファンがステージに上がり、即興の漫才も！！改めてぶっちさんに感謝申し上げます。

後半は交流茶話会を行いました。ぶっちさんのお知り合いの方から獲れたてのいちごを差し入れしてもらい、おいしくいただきながら、日ごろ考えたり思っていることをグループにわかれて話しました。久しぶりにお会いできた患者会の皆さんと情報交換をし、事務局としてもとてもうれしい一日でした。

プログラムの最後は、「見上げてごらん夜の星を」を合唱し、再会を約束しました。

この日はバレンタインデーでした。チョコレートのかわりにミニバルーンを持ち帰っていただき、患者ミーティング2015は終了となりました。ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました。この日、出席いただいた方は、60名でした。



ぶっちさん手作りの幟が並び、会場は明るくなりました。



参加者にも声がかかり、即席の漫才が披露されました。突然のことにもかかわらず、楽しませてくださった方、ありがとうございました。



がん連協がぶっちさんと出会うきっかけとなったリレー・フォー・ライフのパネルも展示しました。

大島会長手作りの患者会紹介パネルも興味深く、ライドサイクルは子どもたちに大人気でした。



2015年度 がん征圧全国大会 群馬県にて開催します (9月4日 金曜日 10:00～ 前橋市民文化会館大ホール)

テーマは「集い 語らい 想いは未来に」

1960年から毎年9月はがん征圧月間と定め、この期間は全国各地でがん予防・がん検診の呼びかけや、啓発のための行事が繰り広げられます。

その中心行事である全国大会は、各地で活動している人たちが年1回、一堂に会して「がん征圧」への決意を新たにする機会です。毎年テーマを掲げ、がん検診の重要性を訴え、受診率50%を目指して取り組んでいきます。

今年度は群馬県が開催地となりました。全国から日本対がん協会本部、支部関係者 他 多くの方々が集まります。

- ◇ 開催日時 平成27年9月4日(金) 10時から
- ◇ 開催場所 前橋市民文化会館大ホール
- ◇ 主催 公益財団法人日本対がん協会、公益財団法人群馬県健康づくり財団
- ◇ 参加者 1300人 (参加費無料)
- ◇ 当日プログラム

10:00～ 開会・挨拶・祝辞・表彰

11:00～ 記念講演
「明るくさわやかに生きる ～アグネスが見つめた生命」

アグネス・チャンさん(日本対がん協会ほほえみ大使)

12:00～ リレー・フォー・ライフ紹介

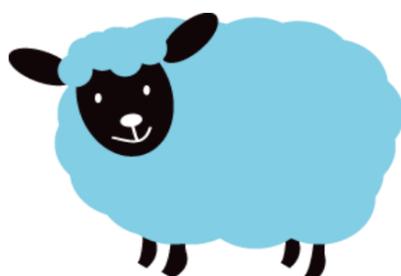
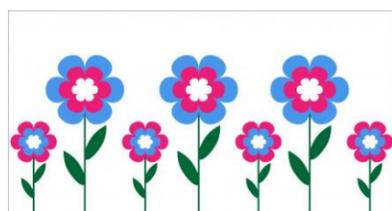
12:10～ 群馬県アピール

12:30 閉会

※ 詳細が決定したら改めて通知します。

群馬県内で活動をしている各患者会の皆様
ぜひ参加してください。

今年度各会の年間行事に入れていただきま
すようお願いいたします。



・・・編集後記・・・

年末の寒風吹きすさぶ中、ウォーキングを始めました。最初はちょっと素敵なパン屋さんでおいしそうなパンを買う…ということが高じ、歩きで行くには少し遠いスーパーで決まった銘柄のタクアンを2本買った日には、途中で置いてきたくなるほど重くて泣きました。

これからは、花を見ながら歩くことを楽しみたいです。

(担当：荒木 美保)

【事務局】〒371-0005 群馬県前橋市堀之下町16-1

群馬県健康づくり財団 企画広報課内 ☎027-269-7403